令和四年度
滋賀県立高等学校入学者選抜学力検査
国語　正答例および配点

問題区分	正答例	配点
一	1	ものの側から「このように使ってください」と教え示す	6
	2	箸を使いこなすことができるようになれば、二本の棒という形態のままで、様々な食材に十分対応できるから。	8
	3	ウ	4
	4	エ	6
	5	ほどほどとは、「考える」力や「適応する」力を引き出す余地を、人間の中に残した状態のことである。テクノロジーの進歩を否定するわけではないが、自分で考え、判断し、身体で体験することなどを大切にし、どの段階がちょうどよいほどほどなのかを改めて考え直すべきだということ。	12
一 合計			36
二	1	イ	4
	2	虹への感動を、出来合いの言い回しではなく、確かな実感を込めて伝えることができる	6
	3	時雨の後の琵琶湖の上に、特に黄色と藍色を鮮やかに目立たせた虹が、冬の寒さの中、堂々と立っている	10
	4	（略）	16
二 合計			36
三	1	①	拡張	2
		②	巻（く）	2
		③	招待	2
		④	洗（う）	2
		⑤	功績	2
	2	①	ね（る）	2
		②	いこ（い）	2
		③	かんせい	2
		④	よくよう	2
		⑤	おだ（やかな）	2
	3	①	工	2
		②	副詞	2
	4	①	さぬきのみやつこ	2
		②	うつくしゅうていたり	2
三 合計				28
合計				100